

Press Release



TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.

2024 年 12 月 6 日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社

代表取締役社長 佐藤 昌孝

東京都中央区日本橋二丁目 5 番 1 号

証券コード 8616 東証プライム・名証プレミア

東海東京証券

「横浜市サステナビリティボンド」引受けのお知らせ

当社の子会社である東海東京証券株式会社による、横浜市が発行するサステナビリティボンドの引受けについて、お知らせいたします。

以 上



2024 年 12 月 6 日

各 位

東海東京証券株式会社
名古屋市中村区名駅四丁目 7 番 1 号

「横浜市サステナビリティボンド」引受けのお知らせ

当社はこのたび、横浜市が発行するサステナビリティボンド「横浜市令和 6 年度第 4 回公募公債（サステナビリティボンド・10 年）」（80 億円）の引受けにおいて、共同主幹事を務めましたのでその概要についてお知らせいたします。

横浜市は、環境課題の解決を目指すグリーンプロジェクト及び社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充当するため、サステナビリティボンドを発行します。

<フレームワークにおける充当事業分類及び事業内容>

分類	事業内容
グリーン適格プロジェクト	神奈川東部方面線整備、市役所 RE100 推進事業、公園整備事業（（仮称）旧上瀬谷通信施設公園）、河川整備、下水道整備
ソーシャル適格プロジェクト	インフラ施設の整備・改修、保育所等整備、特別養護老人ホーム整備、地域ケアプラザ整備、文化施設整備、小中学校整備、児童福祉施設整備、障害者支援施設整備（松風学園再整備）

当社は、地域・人を大切にする信念をもつ金融グループとして行動指針「“Social Value & Justice” comes first」を掲げ、金融・資本市場の担い手として SDGs への貢献の重要性を認識し、持続可能な社会の実現、SDGs の達成に向けて取り組んでいます。また、「地域経済の活性化、地域創生」を重点項目として掲げ、SDGs への取組を推進する証券会社として、引受け・販売活動を通じた ESG 投資の促進や情報発信を実施しています。

今回の横浜市サステナビリティボンドの引受け・販売を通じて、環境・社会課題の解決に向けて貢献していくとともに、今後も投資家の皆さまに対して SDGs 達成に寄与する新たな投資機会を提供してまいります。

「横浜市サステナビリティボンド」概要

発行体	横浜市
名称	横浜市令和 6 年度第 4 回公募公債（サステナビリティボンド）
年限	10 年
発行額	80 億円
利率	1.187%
発行価格	額面 100 円につき金 100 円
主幹事	ゴールドマン・サックス証券（事務）、三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券、東海東京証券
条件決定日	2024 年 12 月 6 日（金）
払込日（発行日）	2024 年 12 月 17 日（火）

※ サステナビリティボンドは、調達資金の使途が、環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクト及び社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクトの双方に充当される債券です。

※ 本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）の「グリーンボンド原則 2021」、「ソーシャルボンド原則 2023」及び「サステナビリティボンド・ガイドライン 2021」、環境省の「グリーンボンドガイドライン（2022 年版）」並びに金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン（2021 年版）」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion : SPO）を取得しています。（SPO 発行者：株式会社格付投資情報センター（R&I））

以 上

本件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。
東海東京フィナンシャル・ホールディングス 広報・IR 部 03-3517-8618